

※財務諸表の第1号の1～3様式、第2号の1～3様式は、勘定科目の大区分のみを記載するが、必要のないものは省略することができる。ただし追加・修正はできないものとする。財務諸表の第1号の4様式、第2号の4様式は、勘定科目の小区分までを記載し、必要のない勘定科目は省略できるものとする。また、第3号の1～4様式は、勘定科目の中区分までを記載し、必要のない中区分の勘定科目は省略できるものとする。

※会計基準の別紙3、別紙4については、勘定科目の小区分までを記載し、必要のない勘定科目は省略できるものとする。

※勘定科目の中区分についてはやむを得ない場合、小区分については適当な科目を追加できるものとする。なお、小区分を更に区分する必要がある場合には、小区分の下に適当な科目を設けて処理することができるものとする。

※「水道光熱費（支出）」、「燃料費（支出）」、「賃借料（支出）」、「保険料（支出）」については原則、事業費（支出）のみに計上できる。ただし、措置費、保育所運営費の弾力運用が認められないケースでは、事業費（支出）、事務費（支出）の双方に計上するものとする。

※財務諸表の様式又は運用指針1別添3に規定されている勘定科目においても、該当する取引が制度上認められていない事業種別では当該勘定科目を使用することができないものとする。

## 資金収支計算書

(自) 平成26年4月1日 (至) 平成27年3月31日

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
経常活動による収支	収入					
	運営費収入	70,085,240	70,085,240	0		
	私的契約利用料収入	172,620	177,340	-4,720		
	経常経費補助金収入	7,494,500	7,466,300	28,200		
	寄付金収入	0	0	0		
	雑収入	1,247,576	1,247,800	-224		
	借入金利息補助金収入	0	0	0		
	受取利息配当金収入	11,362	11,494	-132		
	経理区分間繰入金収入	0	0	0		
	経常収入計(1)	79,011,298	78,988,174	23,124		
支出	人件費支出	72,810,225	72,704,873	105,352		
	事務費支出	5,083,966	4,986,225	97,741		
	事業費支出	9,288,494	9,270,940	17,554		
	借入金利息支出	0	0	0		
	経理区分間繰入金支出	0	0	0		
経常支出計(2)	87,182,685	86,962,038	220,647			
経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-8,171,387	-7,973,864	-197,523			
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等補助金収入	0	0	0		
	施設整備等寄附金収入	0	0	0		
	固定資産売却収入	0	0	0		
施設整備等収入計(4)	0	0	0			
支出	固定資産取得支出	0	0	0		
	施設整備等支出計(5)	0	0	0		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0			
財務活動による収支	収入					
	借入金収入	0	0	0		
	投資有価証券売却収入	0	0	0		
	借入金元金償還補助金収入	0	0	0		
	積立預金取崩収入	0	0	0		
	その他の収入	0	0	0		
	財務収入計(7)	0	0	0		
	支出	借入金元金償還金支出	0	0	0	
		投資有価証券取得支出	0	0	0	
		積立預金積立支出	2,300,000	2,302,253	-2,253	
その他の支出		0	0	0		
流動資産評価減等による資金減少額		0	0	0		
財務支出計(8)	2,300,000	2,302,253	-2,253			
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-2,300,000	-2,302,253	2,253			
予備費支出(10)	624,732					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-11,096,119	-10,276,117	-820,002			
前期末支払資金残高(12)	11,096,119	21,730,786	-10,634,667			
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	11,454,669	-11,454,669			